

○帝京科学大学 高田由基先生による講義の様子と生徒の感想



講義名：「将来の自分を考える～横浜清風高校2年生におくる7つの言葉～」

☆リモートで講義を受講した生徒から講師の先生へのお礼と感想

2年 S.Aさん

講義を聞いて、大学に行くことで視野が広がることを知りました。先生の話に出てきた7つの言葉の中で、特に刺さった言葉が3つあります。

まず1つ目は、“夢は見るものじゃない叶えるもの”です。私は「これになりたい!」というはっきりとした夢はありませんが、自分のやりたいことをただ漠然と考えているだけでは、やりたいこともできないのだと思いました。もう高校2年生なので、これからは自分から行動して挑戦していかないといけないのだと気付きました。2つ目は、“きれいよりもていねいに。100点よりも一生懸命に。”です。先生は字で例えておられましたが、字以外のことでも何かに一生懸命取り組んでる人はかっこよく、応援したくなるので共感しました。適当にやるのではなく、丁寧に一生懸命にやるのが大切だと改めて感じました。

そして最後の1つは、“出会いと感謝の気持ちを大切に”です。これは、受験の頃に母に言われてからずっと心がけていることです。今まで出会ってきた人たちにもし出会っていなかったら、今の私は居ません。また、現在幸せに暮らせていることや、学校に通えていることは、両親、友達、先生など、周りに多くの支えがあるからだと思います。私は、いつ何があるか分からないので、感謝を伝えるために日々「ありがとう」を言うことを心がけています。

これから進路を考えていく中で、何か1つ誰にも負けない長所を見つけたいと思いました。

2年 T.Mさん

僕は教員を目指しています。特別支援学校や特別支援級に通う子どもたちが、もっと理解される社会が理想だと考えます。今回の講義で、興味のある分野を調べておくの良いとお話を伺い、障がいをもった人たちがどのような印象をもたれているのか、どのような生き辛さや生き易さを感じているのか等の情報をキャッチ出来るように、常に調べていきたいと思っています。

また、講義の中で特に心に残ったのは、「きれいよりも丁寧に。100点よりも一生懸命に。」という言葉です。僕には障がいをもった子どもたちへの言葉のように響きました。手足を上手く動かせない子たちや、思ったように成長、学習が出来ない子たちが誰よりも丁寧に取り組む姿や、障がいを言い訳にせず一生懸命に努力する姿が目に見えました。だからこそ、自分自身の座右の銘にしたい、大切にしたいと思いました。

僕にとって今回の講義は、将来に向けて大切なものが見えた気がする貴重な機会でした。ありがとうございました。

2年 O.Aさん

先日は横浜清風高校にお越しいただき、ありがとうございました。

大学概要説明として齋藤様より、帝京科学大学の建学の精神は

「人類の将来を正しく見据え、生命の尊厳を深く学び、自然と人間の共生に貢献できる人材を育成し、持続可能な社会の発展に寄与する」であると同いました。将来に直結した学びが得られると知り、帝京科学大学に興味をもちました。どの学部、学科にも資格が取れる体制が整えられていて、就職に強い大学だと感じました。動物、自然、健康、医療、福祉、教育の様々な資格試験を受けることができ、就職の幅が広がります。また、「学士」という学位を得られるため、様々な業界に入ることができるというお話が印象的でした。



私は、大学で栄養学を学んで国家資格を取り、管理栄養士になりたいと考えています。帝京科学大学には管理栄養学科はありませんが、いただいた資料を読んでいくと生命環境学部アニマルサイエンス学科で目指せる資格の中に「ペット栄養管理士」があることを知りました。私は動物が好きで以前から少し気になっていたもので、アニマルサイエンス学科に関心をもちました。

また、高田先生の「将来の自分を考える」というお話を伺い、「自主性、計画性、柔軟性」がとても大事だと思いました。「学習」とは習い学ぶこと、「学修」とは学び修めること。私は現在「学習」しかできていませんが、「学修」もできるようになりたいと思います。高田先生の講義で、何事にも地道な努力が大事であるということ、改めて感じました。

最後に、大学の生活について工藤様にお話しいただき、大学選びの決め手は少人数教育だと伺いました。私も教員と学生との距離が近く、親身になって対応していただける少人数の授業に魅力を感じました。

今回の講義を通じて、オンラインオープンキャンパスに参加したり、実際にキャンパスに足を運んだりして、進路について真剣に向き合ってみようと思いました。

改めて貴重なお話、お時間を有り難うございました。皆様お体に気をつけてください。

2年 W.Sさん

このような状況の中、大学に行くことの意義等を説明して下さったことにとても感謝しています。ありがとうございました。

私には将来の夢があります。ですが時々、本当にその夢を叶えたいのか分からなくなることがあります。今回、「自分のやりたいことはたくさん見た方がいい」とのお話を伺い、自分のやりたいことにもう少し向き合ってみようと思いました。

私は法律を学びたいと考えているのですが、資料を拝見したところ、帝京科学大学さんには法学部がないと分かり残念に思いました。ですが、今まで知らなかった学部を知る良い機会になりました。

私は、高田先生がおっしゃっていた「人生、第一志望」という言葉について考えてみました。志望大学や夢に向かって、諦めずにチャレンジすることはとても大切なことです。私も諦めは悪い方なので、良い言葉に出会えたと感じました。ですが、毎回必ずしも希望が叶うとは限りません。自分が本当にやりたいことができなかつたとしても、その先でもう一度見つければ良いのだと考えました。

今回の講義を通じて、とても大切なことに気付きました。私はこれから、将来やりたいことをしっかりと定め、後悔のないように行動しようと思います。

本日は貴重な機会をいただき、ありがとうございました。